

4. プレーの開始および再開

キックオフから直接得点することはできない。直接相手ゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。

5. フリーキックおよびコーナーキック

- (1) ボールがインプレーになるまで、相手競技者は5m以上ボールから離れなければならない。
- (2) ゴールキーパーゾーン内で与えられた間接フリーキックは、違反の起きた地点に最も近いゴールキーパーゾーンのライン上で行わなければならない。

6. スローイン 2回まで

1度目のファールスローについては、主審が正しいスローインの方法について競技者に説明し、再度スローインを実施させる。ただし、続けて2度目のファールスローがあった場合は、相手にスローインが与えられる。

7. ゴールキック スローイング（キャッチング後も）

- (1) ゴールキックは、ゴールキーパーゾーン内からのスローイングにより再開する。ただし、ゴールキーパー以外の選手によるゴールキック(スローイング)は認めない。
- (2) (1)の方法により試合が再開されるまで、相手競技者はセーフティーゾーンおよびゴールキーパーゾーン内に入ってはならない。
- (3) (1)の方法により試合が再開され、ゴールキーパーゾーンからボールが出るまでは、ゴールキーパー以外の競技者はボールに触れることはできない。ゴールキック(スローイング)を行うゴールキーパー以外の競技者が先にボールに触れた場合は、(1)により再度ゴールキック(スローイング)から再開させる。
- (4) ゴールキーパーによるキャッチング後においても、(1)から(3)と同様に行う。
- (5) ゴールキーパーがキャッチング後にキッキングを行った場合は、主審が正しい方法について競技者に説明し、ゴールキーパーによるスローイングから再開させる。

8. オフサイド あり

オフサイドの反則は適用する。

9. その他

このルールに制定されていない事項については、サッカー競技規則を準用することとし、なお疑義が生ずる場合は本部の判断による。